

よしのがわ



阿波踊り大会 (JR鴨島駅前中央通り)

[もくじ]

- ◆地震について正しい知識と対策を！——2～4
- ◆木造住宅の耐震診断——4
- ◆災害時要援護者支援台帳を作成します——5
- ◆第28回日本文化デザイン会議'06inとくしま 吉野川市サテライト会場分科会等参加者募集——6～7
- ◆不法投棄を見かけたら通報を！——8
- ◆できごと——9～11
- ◆シリーズ吉野川市の行財政改革——12
- ◆文化研修センター通信——12
- ◆国民年金だより——13
- ◆鴨島公民館だより——13
- ◆男女共同参画——14
- ◆人権とびっくす——14
- ◆募集——15～17
- 15 市営住宅入居者募集
- 15 国立波方海上技術短期大学校学生募集
- 15 身体障害者職業訓練生募集
- 16 NHK学園生涯学習通信講座受講者募集
- 16 独居老人宅の補修活動を行います
- 16 からだによし！のがわコンクール審査委員募集！
- 16 四国観光検定
- 16 就業支援講習
- 17 障害者パソコン講座
- 17 いのちのことは募集
- 17 はがき歌全国コンテスト作品募集
- 17 技能検定試験
- ◆秋の全国交通安全運動——17
- ◆お知らせ——18～19
- 18 美郷物産館リニューアルオープン！
- 18 児童手当制度拡充に伴う手続きを
- 18 農地の貸し借りの申し出を受け付け中
- 18 農用地区域からの除外申請の受け付け
- 18 加工食品の原料原産地表示義務
- 19 家庭での食中毒予防
- 19 債務を整理するための裁判所の手続き
- 19 9月は国民健康保険税、市・県民税の納付月
- 19 9月は介護保険料の納付月
- ◆催し——20
- 20 吉野川市民体育祭
- 20 知事といっしょに「しゃべり場とくしま」
- 20 平成の渡し船
- 20 市の花・木・鳥決定記念写真展示会
- 20 自然教室のご案内
- ◆相談——20
- 20 巡回職業相談
- ◆川島万葉植物園—表紙写真——20
- ◆健康——21
- 21 9・10月の介護予防健康相談・健康(運動)教室
- ◆図書だより——22
- ◆青少年育成補導——23
- 23 市内での火災・救急出動、今月の納税・保険料、人権相談・行政相談・司法書士会による無料法律相談、市民のごき
- ◆人権講師団紹介①——23
- 24 吉野川市民コンサート
- 24 事業所・企業統計調査
- 24 休日・夜間在宅当番医表



9

VOL.24
2006.9.13

吉野川市
YOSHINO-GAWA

発行/吉野川市 編集/総務部秘書企画課
〒776-8611徳島県吉野川市鴨島町鴨島115-1
●TEL.0883-22-2221 ●FAX.0883-22-2244
●URL <http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/>
●E-mail mail@city.yoshinogawa.lg.jp

「地震」

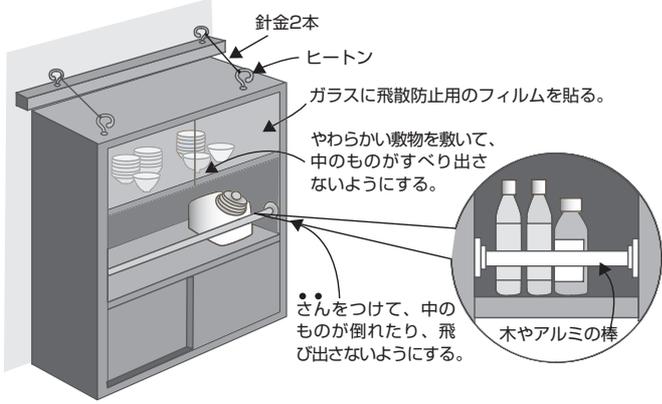
「知識と対策を！」

今世紀前半に発生する可能性が高く、今後30年以内に50パーセントの確率で発生するとされている、東南海・南海地震は、マグニチュード8クラスの巨大地震(海溝型地震)であると考えられています。
また、強い揺れや津波が来襲する地域も広範囲にわたると予想されているため、普段から被害を最小限に抑えられるように、正しい知識と対策を万全にしておきましょう。

家の中・家のまわりの安全対策から！

地震などの災害時には、住み慣れた家も危険がいっぱい
です。家の中や家のまわりには、危険箇所がないか安全点検を行い、必要な対策・補強などを行っておきましょう。

●食器戸棚をとめる



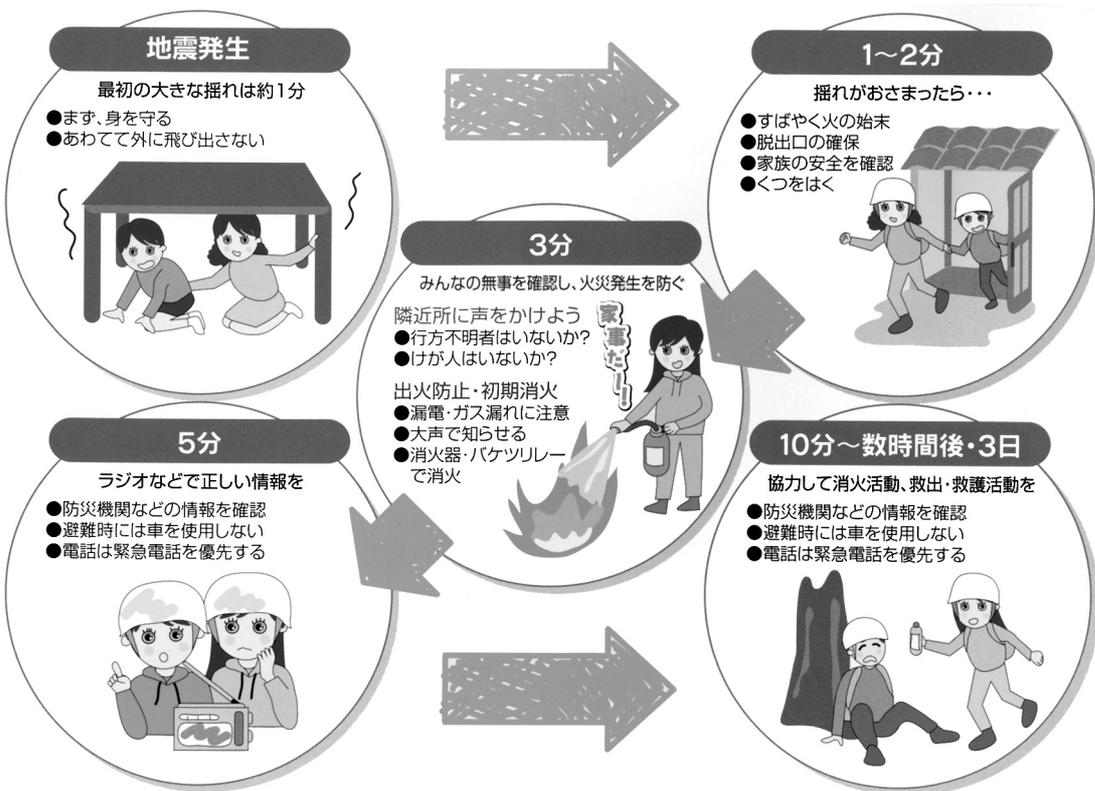
- 安全に避難できるように、出入口や通路には物を置かない。
- 寝室、子どもや高齢者がいる部屋には、倒れやすい家具などを置かない。
- 家具の転倒や落下を防止する対策をとる。
- 家の中に逃げ場となる、家具のない安全なスペースをつくる。
- 家の中
 - 消火器や救急箱など防災用具の置場を確認しておく。
 - 屋根(アンテナや屋根がわら)の補強や窓ガラスの飛散防止。
 - ブロック塀や門柱などの補強や修理。
 - ベランダの植木鉢や物干しざおなどの落下防止。
 - プロパンガスの転倒防止。

災害時の安否確認方法を知っておこう

災害発生時には、特定の地域への電話連絡の殺到が予測されます。災害用伝言ダイヤルは、被災地内の家族、親戚、知人などと安否の確認や緊急連絡を取れるようにするものです。災害用伝言ダイヤル等があることを認識しておきましょう。
また、携帯電話各社においても、災害用伝言板があることを確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル 171 「忘れてイナイ」とおぼえよう!

ご利用方法	
<p>伝言の録音方法</p> <p>171 にダイヤル</p> <p>▼ガイダンスが流れます</p> <p>録音の場合 1</p> <p>▼ガイダンスが流れます</p> <p>(xxx)xxx-xxxx</p>	<p>伝言の再生方法</p> <p>171 にダイヤル</p> <p>▼ガイダンスが流れます</p> <p>再生の場合 2</p> <p>▼ガイダンスが流れます</p> <p>(xxx)xxx-xxxx</p>



地震発生後の
時間経過別
行動の目安

地震が起これば！

東南海・南海地震のような大地震の場合、市内全域で同時に大きな被害が発生することが予想されます。このため、すべての地域での消防機関などによる避難誘導や人命の救助などは困難と予想されますので、「自分の命は自分で守る！」ということが大事です。

●家や建物の中にいたら

○自宅にいた場合、大きな家具や本棚が倒れ、額縁などが落下することがあるので、丈夫なテーブルやベッドなどの下に隠れ身を守りましょう。

○2階にいたら、階下に降りない。(1階より2階のほうが安全性が高い)

○スパー等で買い物をしていた場合、ショーケースの転倒やガラスの破損に注意し、柱や壁ぎわに体を寄せ、手荷物で頭を守りましょう。

●屋外にいたら

○建物の近くを歩いているときは、ガラス窓や看板などの落下物、自動販売機の転倒に注意し、持ち物で頭を

カバーし、公園などの広い場所へ避難する。また、ブロック塀や石壁、門柱などは倒壊の恐れがあるので近づかず、すぐに離れましょう。

○車の運転中は、ハンドルをしっかりと握って徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車してエンジンを切り、揺れがおさまるまでは、車外に出ず、カーラジオなどで情報を確認しましょう。

○ドアはロックせず、エンジンキーは付けたままにして車を離れましょう。貴重品などは車内に残さないようにし、他の通行車両にはねられないように注意しましょう。

●避難するときは安全に！



○避難する前に再度、ガスの元栓など火の元を確認し、電気のブレーカーを切ってください。

○避難先や安否情報を書いた連絡メモを残しましょう。

○避難する際は、安全で、動きやすい服装を着用してください。

○荷物は必要最小限にし、常に両手が使えるように荷物は背負いましょう。

○障害者やお年寄り、子どもから目を離さずに、手をしっかりと握って避難してください。

○徒歩で避難してください。

○車での避難は、緊急車両の通行を妨げることになりまので、歩いて避難するよううにしてください。

○マンションなどでは、エレベーターを使わない。

○避難は指定された避難場所、避難所へ。

○狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりはできるだけ通らずに避難してください。また、建物の近くを歩くときは、看板やガラスが落ちてくることもありしますので注意してください。

地震火災を防ぐには！

地震の二次被害の中でも恐ろしい火災。地震を止めることはできなくても、火災は人の力で抑えることが可能です。地震火災を防ぐためには、正しい消火のタイミングと初期消火の方法を知ることが大切です。

●まず身の安全、その後消火を！

地震時は、自分の身を守る事が第一です。まずは、机の下などに隠れ、揺れがおさまったらすみやかに火を消すようにしましょう。

●通電火災に注意

地震による停電が復旧した



後、家屋内の断線箇所や使用中だった電気器具に電気が通じたことによる「通電火災」が発生することがあります。通電火災を防ぐために、避難するときは必ず電気のブレーカーを切るようにしましょう。

●初期消火の三原則

出火したら一人で消せるだろうと考えず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに119番通報しましょう。一般的に初期消火が可能なのは、天井に火が回るまでといわれています。もし、火が天井に届いてしまった場合は、すばやく避難し、消火はプロにまかせましょう。

①通報

大きな声で「火事だ！」と叫び、隣近所に知らせる。声が出せない場合は、音の出るものをたたいて知らせる。小さな火でも必ず119番通報する。

②初期消火

火が横へ広がっているうちは消火可能です。火が天井に燃え広がらないうちに、すば



やく。備え付けの消火器のほか、水や座布団など身近なものを活用して消火する。

◇火を消す3度のチャンス

- (1) 小さな揺れを感じたとき
カタカタという小さな揺れのうちに。
- (2) 揺れがおさまったとき
大きな揺れの最中は、まず身の安全を確保。
- (3) 出火したとき
出火後1、2分では、燃え広がらない。小さな火のうち

③避難

危険を感じたら迷わず避難する。避難するときは、燃えている部屋の窓ガラスやドアを閉めて空気を遮断する。

問い合わせ

市防災対策課

TEL 22235

あなたの家は大丈夫？



木造住宅の耐震診断募集

あなたがお住まいの住宅は大きな地震に耐えられますか？ 人間の体と同じように、住宅も耐震診断という「健康診断」を受けて初めて安全であるかどうかわかります。

特に、昭和56年以前に建てられた建物は耐震性に問題が多いとされており、あなたの家そのものが凶器になる恐れがあります。この機会に耐震診断を受けてみませんか。

◆対象(すべての要件を満たす木造住宅)
① 昭和56年5月31日以前に着工された住宅
② 在来軸組工法や伝統構法により建築された住宅
③ 平屋または2階建て住宅
④ 吉野川市内にあり現在、居住している住宅

◆申込受付期間
12月28日(木)まで
※受け付けは先着順とし、募集戸数(45戸)を満了した時点で募集を終了します。

◆自己負担金
○1戸建て 3000円
○2戸以上の共同住宅等 6000円

●耐震改修の補助支援事業も同時募集

平成16年度から本年度において実施された耐震診断の結果、総合評価が0.7未満と診断された住宅で、耐震改修を希望される住宅について、補助を実施します。(2/3かつ60万円まで)

受付期間は、耐震診断と同期間で、先着順とし、募集戸数(7戸)を満了した時点で終了します。

※耐震改修を行い、一定の要件を満たした場合、固定資産税(家屋)の減額措置もあります。詳しくは、都市計画住宅課へお問い合わせください。

問い合わせ

都市計画住宅課 建築営繕係
TEL 2225

吉野川市災害時要援護者支援台帳を作成します

災害が発生したとき、重度の障害者やひとり暮らしの高齢者などが、地域の中で速やかな救出救護を受けられるよう、災害時要援護者支援台帳を作成します。

この台帳は、日ごろからひとり暮らし高齢者などの所在や要援護者の状態などを地域で把握しておき、いざというときに役立てるものです。個人情報を扱いますので、地域支援者や家族の同意のうえ、申請してください。

災害時要援護者登録申請書兼登録台帳

同意欄 吉野川市長 様 私は、災害発生時などに、地域の助けを受けするため、下記の内容を台帳に登録するとともに、その台帳を自主防災組織及び民生・児童委員、地域支援者等の関係者に提供することに同意します。 平成 年 月 日 本人氏名 _____ 印 代理人住所 _____ 代理人氏名 _____ 印 捺押	
記載欄 (要援護者本人の情報を記入してください) フリガナ氏名 _____ (明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生) (男・女) (血液型) _____ 型	
電話番号 () - _____	自治会名 _____
FAX番号 () - _____	自主防災組織名 _____
携帯電話 () - _____	民生委員児童委員氏名 _____
住 所 _____ 吉野川市 _____ アパート名・部屋番号 _____	
家族構成 (本人含む) _____ 人 住宅の着工時期 昭和・平成 年 月 日 (以前・以後・不明)	
緊急時における家族等の連絡先 氏名 _____ 続柄 () 電話番号 () - _____ (自宅・勤務先・携帯) 氏名 _____ 続柄 () 電話番号 () - _____ (自宅・勤務先・携帯)	
特記事項 (必要な支援、保健、医療、福祉サービス等) _____	
地域支援者 (災害時に支援いただける方の了解の上、できるだけ記入してください)	
住 所 _____ 氏 名 _____ 電話番号 (自宅) _____ (携帯) _____	住 所 _____ 氏 名 _____ 電話番号 (自宅) _____ (携帯) _____
住 所 _____ 氏 名 _____ 電話番号 (自宅) _____ (携帯) _____	住 所 _____ 氏 名 _____ 電話番号 (自宅) _____ (携帯) _____

この台帳に関する情報は、災害発生時に地域の課題により生命等の安全を図るものほか、日頃の支援活動に利用するものであり、それ以外の用途に使用したり、他に情報を流すことを禁じます。

吉野川市長 川真田 哲哉

◆要援護者支援台帳登録の対象者

- ① 介護保険で要介護3以上の在宅で生活する人
- ② 身体障害者手帳1級および2級の在宅で生活する人
- ③ 療育手帳A判定の在宅で生活する人
- ④ 精神障害者福祉手帳1級および2級の在宅で生活する人
- ⑤ 難病患者等で在宅で生活する人
- ⑥ 65歳以上のひとり暮らし、または家族全員が高齢者・障害者の世帯

⑦ その他災害時に家族等の支援が得られず、地域の人の助けが必要な人(妊産婦、乳幼児、外国人、認知症高齢者など)

災害時に支援が必要な人と、その人を支援する人(地域支援者)を登録しておき、災害時に備えます。台帳には、要援護者の住所、氏名、生年月日、電話番号、緊急時家族等の連絡先など、個人情報登録し、災害時には、地域支援者、自主防災組織、民生・児童委員などの支

◆要援護者支援台帳

援していただく方に最小限の情報を提供します。登録した情報は、避難計画の作成や災害時の支援以外には使用しません。

◆地域支援者の方は
日ごろからより良い近所づきあいを心がけ、その中で支援していただきます。普段からのお付き合いで、要援護者ご本人の健康状態など、非常時の支援に役立つような情報の収集に心がけていただきます。災害時の支援をお願いするものであり、責任を伴うものではありません。

◆登録申請をされた方は

災害時は、地域支援者の方にもどのような事情が起こるか分かりません。「自分の身は自分で守る」ために、次のことに心がけましょう。

◎地域支援者

と、良い人間関係を保つよう努力しましょう。

◎防災訓練に参加しましょう。
◎災害に備えて、自分のできることは自分で行うよう心がけましょう。

◎災害が起こりそうなとき、起こったときは、地域支援者へ自分から連絡するよう努力しましょう。

◆申請の方法

申請書は地域福祉課(川島庁舎1階)、支所地域課(鴨島・山川・美郷)および社会福祉協議会の窓口に備え付けています。

◆提出場所

申請書の提出は、地域福祉課(川島庁舎1階)、支所地域課(鴨島・山川・美郷)および社会福祉協議会または、民生・児童委員

◆提出期限

原則として、10月31日(火)まで。なお、提出期限後も随時申請は、受け付けします。

問い合わせ

市地域福祉課 地域福祉係
TEL 25 2111

ン会議'06inとくしま

ライト会場分科会等参加者募集



日本文化デザイン会議では、さまざまな分野の専門家が自主的に集まり、1980年から各地で「21世紀の文化をデザインしていこう」という趣旨のもと、講演やシンポジウム、展示パフォーマンスなどのプログラムを展開しています。

四国で初めて開催される「第28回日本文化デザイン会議'06inとくしま」のテーマは、「天水」となっています。吉野川市では、10月13日にサテライト会場分科会および夜楽塾が、15日には同時開催イベント「ヨシコレ」が行われます。(13ページに関連記事)

●三好和義写真ワークショップ

- 講師 三好和義
- とき 10月13日(金)
午後2時30分～6時30分
(午後2時受付開始)
- 集合場所 川島城
- 募集人員 30人
- 参加要件 デジタルカメラ
持参(メーカー名、機種番号がわかる方は、申込時にお知らせください)、天候により雨具持参
- 参加料 無料
- 内容 写真家の三好和義さんとともに、写真撮影会を行い、撮影後は講評があります。
- ◇撮影ポイント 川島城周辺
- ◇講評場所 阿波和紙伝統産業会館

●「阿波忌部の世界・新しい物語づくりへの挑戦」ツアー

- 講師 佐伯順子、佃一可、石井リーサ明理、堀木エリ子、大森康宏、名嘉陸稔、鏡リュウジ、勝井三雄
- とき 10月13日(金)
午後2時30分～午後6時30分
(午後2時受付開始)
- 集合場所 セントラルホテル鴨島
- 募集人員 50人
- 参加要件 動きやすい服装
- で参加してください。
(天候により雨具持参)
- 参加料 無料
- 内容 忌部ゆかりの地を訪問して、新たな視点で阿波忌部伝説に迫ります。
- ◇訪問先(予定) 杉尾神社、向麻山、忌部神社
- ※このツアーには、「阿波忌部の世界・新しい物語づくりへの挑戦」シンポジウムも含まれています。

夜楽塾

吉野川市サテライト会場の講師と地元参加者がひざをつき合わせて、飲食を交えて語り合う交流型の楽しい催しです。

塾名(塾長)	参加講師	会場	募集人員	参加料
三好塾(三好和義)	大森康宏 勝井三雄	川島城 (川島町川島136-1)	20人以内	3,000円
佃塾(佃一可)	石井リーサ明理 堀木エリ子	寿し政 (鴨島町西麻植字麻植市18-7)	20人以内	4,000円
佐伯塾(佐伯順子)	名嘉陸稔 鏡リュウジ	和はしの森山荘 (山川町横走118)	20人以内	3,000円

- とき 10月13日(金)
午後7時30分～9時30分
- 参加要件 20歳以上の方
- ※川島城、セントラルホテル鴨島から夜楽塾会場へは、バスでお送りします。(帰りは各自)

参加申込方法

- 参加申込 申し込み1件につき2人まで。
申し込み者多数の場合は、抽選とします。
 - 申込期限 9月28日(木) 当日消印有効
 - 申込方法
往復はがき、またはFAXでお申し込みください。
 - ①参加希望分科会名〈ワークショップ〉、〈ツアー〉、
〈シンポジウム〉
 - ②氏名(2人の場合は2人とも)
 - ③郵便番号・住所
 - ④電話番号・FAX番号
 - ⑤夜楽塾の参加希望者は、塾名を記入してください。
- ※ツアー参加者はシンポジウムにも参加いただけますが、ツアーの抽選に漏れた場合でも、シンポジウムには参加いただけることがあります。
(返信で通知します)
- ※夜楽塾参加決定者は、参加料の振込先をお知らせしますので、10月10日(火)までにお振り込みください。なお、参加料の払い戻しはできませんので、万一都合が悪い場合は、代理の方がご参加ください。

〈記入例〉

往信	7768611	吉野川市鴨島町鴨島115-1 吉野川市国民文化祭 日本文化デザイン会議推進室あて
----	---------	--

返信	7700000	①参加希望分科会名 (※写真の参加者は機種名も) ②吉野川 太郎 (2人の場合は2人とも) ③770-0000 吉野川市0000 ④電話番号・FAX番号 ⑤※夜学塾参加者のみ 希望する塾名を記入
----	---------	---

問い合わせ・申込先

〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115-1
 吉野川市国民文化祭・
 日本文化デザイン会議推進室
 ☎(22)2236 FAX (22)2246

第28回

日本文化デザイン

吉野川市サテ

◆吉野川市サテライト会場の講師

三好和義(写真家)、佐伯順子(同志社大学大学院教授)、佃一可(茶道家)、石井リーサ明理(照明デザイナー)、堀木エリ子(和紙ディレクター)、大森康宏(国立民族学博物館教授)、名嘉陸稔(画家)、鏡リュウジ(心理占星術研究家)、勝井三雄(グラフィックデザイナー)

●「阿波忌部の世界・新しい物語づくりへの挑戦」シンポジウム

- 講師 佐伯順子、佃一可、石井リーサ明理、堀木エリ子、大森康宏、名嘉陸稔、鏡リュウジ、勝井三雄
- とき 10月13日(金)
午後5時～6時30分
(午後4時30分受付開始)
- 開催場所 セントラルホテル鴨島
- 募集人員 150人
- ※「阿波忌部の世界・新しい物語づくりへの挑戦」ツアーの参加者を除いた人数。
- 参加料 無料
- 内容 佃一可さんから中国の「天水」市と天の川伝説を紹介。
事前に実施された「阿波忌部の世界・新しい物語づくりへの挑戦」ツアーを踏まえ、「故きを温ねて新しきを知る」観点から、新しい伝説を皆さんとともに考えます。



不法投棄を見かけたら通報を!

不法投棄を行っている現場を見かけたら、電話ください。



家庭 ごみ、粗大ごみなどの一般廃棄物の不法投棄を見かけたら

22-2230

(吉野川市環境衛生課) 平日昼間対応(月~金)



産業 廃棄物の不法投棄を見かけたら

「産業廃棄物不法投棄通報専用フリーダイヤル」

0120-381-347

(徳島県県民環境部環境局環境整備課) 平日昼間対応(月~金)



悪質 な不法投棄が行われているところを見かけたら

110番 (徳島県警察)
24時間対応



(注1) **一般廃棄物**とは、産業廃棄物以外の廃棄物をいいます。

(注2) **産業廃棄物**とは、工場や事業場の事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃プラスチック、建設業等から生じる紙くず、木くず、金属くず、がれき類等20種類の廃棄物をいいます。

○不法投棄とは、みだりに廃棄物(ごみ)を捨てることをいいます。

道路への空き缶等のポイ捨てから、山林へのゴミ捨て、産業廃棄物の投棄などさまざまなケースがありますが、悪質なものは厳しく罰せられます。

☆罰則(個人の場合は、最高5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金またはこの両方、法人の場合は最高1億円以下の罰金)が課せられます。

○よく誤解されていますが、自分の土地だったら不法投棄にならないと思われている方もいるようです。しかし、他人の土地でも自分の土地でも、みだりに廃棄物を捨てる行為は決して許されるものではありません。

問い合わせ

●一般廃棄物の不法投棄に関しては _____
吉野川市役所 環境衛生課 ☎ 22 2230

●産業廃棄物の不法投棄に関しては _____
徳島県県民環境部環境局
環境整備課 ☎ 088-621-2278

でぎっぴん

第25回徳島県消防操 法競技大会出場

7月16日、徳島市の吉野川運動広場で、第25回徳島県消防操法競技大会が開催されました。この大会には、吉野川市を代表し、吉野川市消防団川島方面第2分団・美郷方面第3分団が出場しました。



日ごろの訓練の成果を発揮する団員たち

成績は、小型ポンプの部で美郷方面第3分団が3位に入賞しました。ポンプ車操法の部では、川島方面第2分団がおしくも入賞を逃しました。

板東亮佑くん 日本拳法の全国大会で見事3位

8月6日、三重県鈴鹿市立体育館で開催された第9回全国都道府県対抗日本拳法大会で、板東亮佑くん(鴨島小学校4年生)が小学4年生男子の部で、見事3位の栄冠をつかみました。



賞状とトロフィーを手に笑顔の板東くん

◇日本拳法ってどんなスポーツ?
防具(面・胴など)を着け、手にグローブをはめて試合を行う、けり技や組み手を加えた拳法です。

第2回みらいづくり懇話会 懇話会を開催

8月8日、市役所で、吉野川市みらいづくり懇話会を開催しました。この会は、市内の各分野の代表から市の将来



さまざまな分野から意見が出された

像に対する意見を募り、市政運営に役立てるために設置されています。

今回の会議では、吉野川市総合計画および行政改革、平成18年度吉野川市予算の概要について説明し、13人の委員の皆さんに意見を求めました。

委員からは、今後高い確率で発生される東南海・南海地震についての防災計画や自主防災組織について、また指定管理者制度を今後どのようにしていくかなど、それぞれの立場から多くの意見が出されました。

吉野川市国民保護協議会 議会を開催

8月10日、市役所で、第1回吉野川市国民保護協議会を開催しました。

この協議会は、国民保護法に基づいて開催されたもので、武力攻撃等の際に市民を保護するための「吉野川市国民保護計画」を作成します。

協議会に先立ち、会長の川

真田市長が、自衛隊や警察、消防の関係職員やライフライン関連機関の職員等28人に、委員就任の任命書を交付しました。

協議会の中では、国民保護法の概要や県の国民保護計画、本市の国民保護計画の作成について説明が行われ、今年度中に、本市の計画を作成することを確認しました。



市役所で行われた協議会の様子

◆吉野川市みらいづくり懇話会委員(敬称略)

会長	和泉 隆啓	阿波麻植森林組合 組合長
副会長	中西 充子	吉野川市婦人会連合会 会長
委員	安達 公嗣	吉野川市建設業協会 会長
〃	市原 尚	吉野川市青少年育成市民会議 副会長
〃	大久保公雄	麻植郡農業協同組合 組合長
〃	榎本 孝	吉野川商工会議所 会頭
〃	多田 恵一	吉野川警察署署長
〃	富本 浩明	吉野川市医師会 会長
〃	長尾 完夫	吉野川市民生委員 児童委員協議会 会長
〃	長元 一史	吉野川青年会議所 会長
〃	沼田 良史	吉野川市PTA連合会 会長
〃	守松 英宣	吉野川市自治会連絡協議会 会長
〃	山本 進	吉野川市老人クラブ 連合会事務局長

落合恵子講演会

7月27日、鴨島公民館で、作家の落合恵子さんによる「いま、人権から：ひとりひとりが『主役』の社会を」と題した人権講演会がありました。



生命の尊厳を説く落合さん

「人権とは、誰の足も踏まないこと。自分の足を踏ませないこと。」「あなたはあなたのままでいいのよ。そのままのあなたが尊い。」と、数々の心に残る言葉を届けていただき、最後に、YOU'VE GOT A FRIEND (君の友達) の音楽にあわせて歌詞の朗読がありました。

「自分との『約束と実行』がこれからの社会の重要なカギになる」と、落合さんの話に集まった約300人の観衆は、感動し、聴き入っていました。

親子でナス収穫体験

7月30日、JA麻植郡主催の「親子でナス収穫体験ツアー」が開催されました。

昨年に続いて2回目となる今回のツアーには、大阪などから約60人が参加したほか、徳島県が転勤族を対象に任命した「新鮮なっ！とくしま大使」の方々も参加しました。参加者は、山川町の畑で、生産者の方々に見守られなが



たくさん収穫できました

ら収穫体験を行いました。昼食時にはナスの入ったカレーが振る舞われ、また「きらく連」による阿波踊りを楽しみました。

災害救援ボランティア講座開催

8月3日、山川公民館で、吉野川市地区赤十字奉仕団山川分団主催の「災害救援ボランティア講座」が開催されました。講座には奉仕団山川分団の方に加え、山川地区民生・児童委員、山川自主防災組織役員などから130人ほどの方が参加しました。

講師に日赤徳島県支部の方を迎えて「赤十字救急法」や「ロープワーク」などの講習を行



アルファ米五目ご飯の炊き出し

「赤十字救急法」ではAED(自動体外式除細動器)の講習を行い、心肺蘇生法やAEDによる除細動など、一般市民が行う一次救命処置の方法と重要性を学びました。

い、また昼食時には非常用保存食アルファ米の炊き出しを行い、試食しました。



AEDを用いた除細動講習

吉野川市内には現在、各庁舎、各中学校、老人ホーム芳越荘、鴨島公民館の11カ所に計12台、AEDが設置されています。



非常時に役立つロープワーク

高開石積みライトアップ見学ナイトウォーク

8月5日、6日の2日間、美郷の高開地区で毎年冬に開催している石積みライトアップを、今年も夜ウォーキングとかねて夏にも行いました。2日間で約250人の参加者がありました。

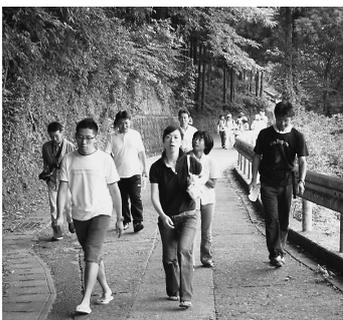
また、ジャンベ(アフリカの民族楽器)の演奏や星の観察会も開かれ、訪れた人は思い思いの時間を過ごしていました。これまで行っていた冬とは違い、畑や山には緑が生き生きとしており、夏の夜空に幻想的な情景が浮かび上がっていました。



石積みの姿が夏の夜空に幻想的に浮かび上がる



楽器の音が雰囲気をもりあげる



高開地区へと続く坂道を上る参加者

三好和義写真展・写真教室開催

8月5日から16日まで、文化研修センターで、徳島県出身の写真家、三好和義さんの「赤い楽園・青い楽園―サハラから吉野川へ―」と題した写真展が開催されました。

期間中には三好さんによるギャラリートークが開かれるなどし、多くの観覧者が訪れました。

また8月9日には、三好さんを講師としての撮影会も開かれ、参加した20人の方々は、



三好さんの説明を受ける参加者
(美郷高開地区)

高開の石積み(美郷)や川島橋(川島町)といった、美しい風景の中で撮影指導を受けました。

納涼花火大会

8月6日、鴨島運動場(旧鴨島県民グラウンド)で恒例の納涼花火大会が行われ、真夏の夜空を花火が鮮やかに彩りました。



夜空を彩る鮮やかな花火

グラウンドには、約80店の夜店が立ち並び、浴衣姿などで訪れた約2万人の観客でにぎわいました。

「ドーン!」と響き渡る花火の打ち上げが始まると、観客から大きな歓声があがりました。



色とりどりの浴衣がにぎわいをみせる

《交通安全標語優秀作》

「気をつける」いつも心に とめといて

真鍋はるか(牛島小学校五年)

8月14日、鴨島公民館で、吉野川市・阿波市・石井町の有名連による選抜阿波踊り大会がありました。それぞれ連の持ち味が光る踊りが披露されました。また、14日午後7時に開幕し、16日までの3日間、JR鴨島駅前中央通りで行われた阿波踊り大会には、市内外からたくさんのお客が訪れ、熱気に満ちた踊りを楽しみました。

開幕前には三倉幸子さん(鴨島町)とそのお弟子さんによる三味線流しがあり、踊りの熱気とはまた違った情緒あふれる音色を披露しました。



開幕前に行われた三味線流し

選抜阿波踊り大会 阿波踊り大会



ほがらか連



高越連



獅子夏舞連



ひよこ右連



さくら連



もっさ連

《交通安全標語優秀作》よく通る そんな道こそ 気をつけて

喜島理沙子(上浦小学校五年)

シリーズ

吉野川市の行財政改革

市は、今年1月に行財政改革実施計画(平成17～21年度)を策定し、これに基づき行財政改革を推進しています。

どのような計画を立てて、どれだけ進んでいるのか、具体的にみてみましょう。

定員の適正化

平成17年度の職員数531人に対して、平成22年度は506人にする計画です。(人数は、市長・助役除く。)

計画では平成18年度は528人でしたが、実績は521人で7人減となっています。

しかし、職員数を減らすことだけを目標にすると、住民サービスが低下する恐れがあります。そうならないために、事務事業の見直しや指定管理者制度など民間活力の積極的導入や職員の人材育成も併せて進めていく必要があります。

指定管理者制度

さて、民間活力の一つの形である指定管理者制度とは、どのような制度なのでしょう。

それは、公の施設(公民館や福祉センターなど)の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減などを図るために、地方自治法が改正

されてきた制度です。

本市には70種類約3000の公の施設があります。平成17年度にこれらを分析して、直営が望ましい施設、指定管理者制度を導入する施設、民間移管する施設、幅広く運営方法を検討する必要がある施設に整理しました。

平成18年度には25種類36施設に指定管理者制度を導入しました。(広報よしのがわ1月号6ページ参照)

今後も、段階的に制度導入を検討するとともに、より効率的な管理運営方法を模索していきます。

問い合わせ
市秘書企画課 TEL 22221
Eメール kikaku@city.yoshinogawa.lg.jp



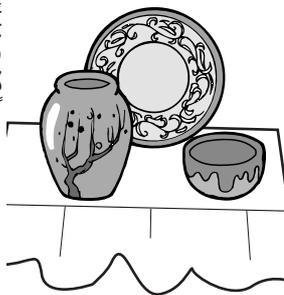
4月から指定管理者制度を導入した文化研修センター



文化研修センター通信

18年度前期講座生 作品展・発表会

とき 9月22日(金)～24日(日)
午前9時から午後5時(最終日は午後4時まで)
ところ 文化研修センター



《展示の部》

書道・水墨画・陶芸・木彫・生け花・短歌・篆刻・写真・洋画・藍染め・かな書道・木目込み人形・ねんど工芸・パッチワーク・手編み・手織り・花で生活を楽しむ

《発表の部》

9月23日(土)
着付け 午前9時30分～11時
大正琴 午前11時30分～午後0時10分
民謡 午後1時30分～3時
9月24日(日)
茶道 午前9時30分～11時30分

民謡三味線 午後0時30分～1時50分
あすか三味線 午後2時～3時

日舞 午後3時15分～4時45分
ビデオ 会期中終日

鴨島ウインドアンサンブル 親子で楽しむファミ リーコンサート

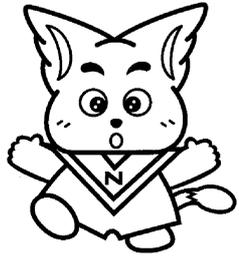


クラシックやジャズ、アニメソングや童謡など、子どもからお年寄りまで幅広く楽しめる内容です。

とき 10月1日(日) 午後2時
ところ 文化研修センター多目的ホール
入場料 500円(中学生以下無料)
主催 吉野川市文化協会
問い合わせ
文化研修センター
TEL 20015

国民年金
だより

国民年金の届け出



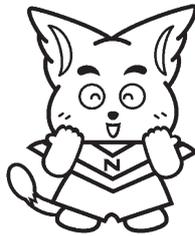
国民年金加入中に被保険者の種別が変更になったり、受給中に変更が生じたりした場合などは、14日以内に必ず届け出が必要です。

☆加入者の届け出

届け出が必要なとき	必要なもの	提出先
20歳になったとき(厚生年金・共済組合の加入者と被扶養配偶者は除く)	印かん	市役所
厚生年金・共済組合に加入したとき(扶養している配偶者がいるときはいっしょに届け出が必要)	本人・配偶者の年金手帳、印かん	勤務先
厚生年金・共済組合の加入をやめたとき(扶養している配偶者がいるときはいっしょに届け出をしてください)	本人・配偶者の年金手帳、退職年月日の分かる書類、印かん	市役所
配偶者(第2号被保険者)に扶養されなくなったとき(離婚や死別をしたときや収入が増えたとき)	年金手帳、扶養からはずれた年月日の分かる書類、印かん	市役所
住所・氏名が変わったとき	年金手帳、印かん	第1号被保険者は居住する市町村
	勤務先にお問い合わせください	第2号・第3号被保険者は勤務先

☆年金を受けている人の届け出

届け出が必要なとき
誕生月が来たとき
住所・氏名を変えたとき
年金の受け取り先を変えるとき
年金を受けている人が亡くなったとき
年金証書をなくしたとき



- 第1号被保険者 20歳～60歳未満の自営業者、自由業者、農業従事者、無職の人、学生等、第2号・第3号被保険者に該当しない方
- 第2号被保険者 厚生年金保険の被保険者および共済組合等の組合員
- 第3号被保険者 20歳～60歳未満の厚生年金保険被保険者・共済組合等の組合員に扶養されている配偶者

問い合わせ 徳島北社会保険事務所 ☎088(652)2800
市国保年金課国民年金係 ☎22213

鴨島公民館だより

男性料理教室

これまで料理をしたことのない男性の方も、料理づくりを楽しみませんか？



とき 10月5日(木)
午前10時～午後1時

ところ 鴨島老人福祉センター1調理室

講師 中西充子さん(管理栄養士)

内容 お好み焼き、おにぎり、酢の物、デザートを作ります。

対象者 60歳以上の男性

材料費 500円

定員 10人

申込方法 鴨島公民館で9月10日(日)から先着順で受け付けます。

笑いがいっぱいEMENIA'06
吉野川コレクション
とき 10月15日(日)
午後1時～4時

ところ 鴨島公民館大ホール

入場料 無料

衣・食・住・遊・創の5部門でデザイン等を募集します。各部門ごとに審査し、総合優勝や部門賞を決定します。賞品もあります。

参加資格 どなたでも応募できます。

参加料 無料

申込方法 鴨島公民館にお問い合わせください。

主催 (社)吉野川青年会議所

食品の安全性について

食品への放射線利用

とき 10月5日(木)
午後1時30分～2時30分

ところ 鴨島公民館視聴覚室

講師 日本原子力文化振興財団職員

定員 60人

入場料 無料

申込方法 9月中旬に鴨島公民館にお申し込みください。先着順で受け付けします。

申し込み・問い合わせ
鴨島公民館 TEL 2451111
ホームページアドレス
<http://www.smiletrust.com/community/>

考えてみよう 男女共同参画



男女共同参画に関するアンケートを実施しました



6月から7月にかけて、男女共同参画に関する意識についてのアンケート調査を行いました。20歳から70歳までの市民の中から無作為に1500人の方を抽出し、郵送でお願いしたところ、623人の方から回答をいただきました。お答えいただいた方には大変お世話になりました。

アンケートの内容

調査内容は、男女共同参画に関する意識についてですが、国や県で行ったものを基本にし、国や県の結果と市の結果を比べることができるようになっています。主に次のことをお尋ねしています。

- ◆ 男女の地位に関する意識について
- ◆ 女性の社会進出に関する意識について
- ◆ 仕事・家庭生活・地域活動に関する意識について
- ◆ 男女共同参画社会の形成に関する意識について

このアンケートは、市民の皆さんの男女共同参画に関する意識を把握し、今後の男女共同参画推進の基礎資料にするために行ったものです。今後結果をとりまとめ、有効に活用していきます。

このコーナーでも少しずつ紹介していく予定です。



記事に関するご意見・ご感想をお寄せください。

市秘書企画課 TEL 22221
Eメール kikaku@city.yoshinogawa.lg.jp

人権とびっくす

一人ひとりが大切にされる仲間づくりをめざして

— 森山小学校 —

森山小学校では、校訓「誠実『強く・正しく・明るく』」のもと、一人ひとりが大切にされる仲間づくりを進めています。その仲間づくりの例を3つご紹介します。

① 全校集会

新年度を迎えた4月14日には、6年生が校訓「一つひとつ」



4月に行われた「1年生を迎える会」の様子

つを劇にした後、全校児童で「あいこじゃんけんゲーム」を実施しました。

児童全員で1年生が森山小の大切な仲間となったことを喜び合いました。

7月7日の「七夕集会」では、一人ひとりの願いや学級目標を短冊に書き、そして歌、呼びかけ、リコーダーなどに気持ちを込めて発表しました。

② レッツ森山班

毎週、火曜日から金曜日まで、異年齢班で掃除をしています。



上学年が優しく声をかけながら、最後の掃除用具の片付けまでがんばっています。時には、うまくできないこともあります。ありますが、みんなで話し合ったり、反省したりしながら、

掃除の方法や協力することの大切さを学んでいます。

③ 親子輪読

人権に関する本を親子で読み、ともに人権について考え、豊かな感性や鋭い人権感覚を育てることを目的として、親子輪読に取り組んでいます。



夏季休業中に実施している「人権問題別話し合い実践」とともに、本校PTA人権教育部の中心となる活動です。本と感想ノートがすべての家庭に回り、一人ひとりのきずなを深める機会となっています。

記事に関するご意見・ご感想をお寄せください。

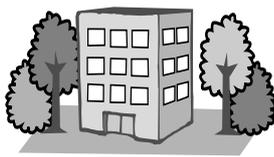
吉野川市人権教育推進協議会 (市人権課内)

TEL 22229

情報広場

募集

市営住宅 入居者募集



募集住宅および予定戸数

- 西麻植第6団地(鴨島町) 1戸、山田西団地(川島町) 1戸、東須賀第2団地(川島町) 1戸、平団地(美郷) 1戸、平第2団地(美郷) 1戸

収入に応じて決定します。

申込期間

9月12日(火)～29日(金)

申し込みできる方

- ①市内に住所または勤務場所がある方で住宅に困っている方
- ②所得が所定の基準に該当する方
- ③同居親族または同居しよう

とする親族のいる方

④市税を滞納していない方
申込方法

都市計画住宅課(市役所2階)、または支所地域課(川島・山川・美郷)に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、添付書類といっしょに都市計画住宅課へお申し込みください。

申込書類

①市営住宅入居申込書

②添付書類

●所得・課税証明書(家族で収入のある方全員分必要です)

●完納(納税)証明書

※これ以外に書類を提出していただく場合もあります。

申し込み・問い合わせ

都市計画住宅課 住宅係

TEL 22225

国立波方海上技術 短期大学校学生募集

教育目的 国内航路の船舶職員(船長・機関長・航海士・機関士)の養成

修業年限 2年

募集人員 専修科 90人

入学資格 高等学校卒業または同等資格以上の方(平成19年3月高等学校卒業見込みの方を含む)

選抜方法

推薦による入学者選抜(小論文・基礎学力試験・面接・書類審査)

一般入試による入学者選抜(筆記試験・面接・書類審査)

①自己推薦

9月29日(金)まで

②推薦

10月1日(日)～30日(月)

③一般(前期)

10月1日(日)～11月17日(金)

④一般(後期)

12月18日(月)～平成19年1月19日(金)

試験日

①自己推薦

10月7日(土)

②推薦

11月4日(土)

③一般(前期)

11月25日(土)

④一般(後期)

1月27日(土)

問い合わせ
〒79992101
愛媛県今治市波方町波方甲1634-1
独立行政法人海技教育機構

国立波方海上技術短期大学校
TEL 0898(41)5278
(教務課)

FAX 0898(41)5038

ホームページアドレス

http://www1.e-nachisite.net/namikai/



身体障害者 職業訓練生募集

兵庫伊丹市にある、国立兵庫障害者職業能力開発校では、平成19年度訓練生(4月入校)を10月から1月にかけて募集します。

募集対象者 身体障害者

募集科目・定員

1年制

●OAシステム科(20人)

●グラフィックアート科(20人)

●情報ビジネス科(20人)

●インテリアCAD科(15人)

6カ月制(4月入校)

●オフィスワーク事務科(15人)

受付期間・選考日

1年制

◆第1回

受付期間 10月2日(月)～11月1日(水)

選考日 11月15日(水)

◆第2回

受付期間 12月11日(月)～1月25日(木)

選考日 平成19年2月7日(水)

6カ月制(4月入校)

受付期間 12月11日(月)～1月25日(木)

選考日 平成19年2月7日(水)

問い合わせ
〒66410845

兵庫伊丹市東有岡4丁目8

国立兵庫障害者職業能力開発校

TEL 072(782)3210

FAX 072(782)7081

または、最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)まで。



NHK学園生涯学習 通信講座受講者募集

NHK学園では、趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座を用意しています。通信講座でマイペー
スで学べるのが魅力です。無料の案内書をご請求ください。
講座 俳句、書道、絵手紙、エッセイ、古文書、ハンゲル、中国語、医療事務、簿記など約200コース
受講期間 3カ月～1年(講座により異なります)
受講申込 一年中受け付けています

問い合わせ・資料請求

NHK学園
TEL 042(572)3151
資料請求受付フリーダイヤル
TEL 0120(06)8881

独居老人宅の補修活動を行います

フレッセ(全徳島建設労働組合)の川島支部では、ボランティア活動として独居老人宅の簡易な補修活動を9月24日(日)に行う予定です。
ボランティアで行う取り組みのため、修繕にかかる材料

代については個人の負担となりますが、補修を希望される方は、9月20日(水)までにお問い合わせください。

問い合わせ

木村工務店(木村勝政)
TEL 240322
フレッセ川島 TEL 426480



からだによし! のがわコンクール

審査委員募集!

ヘルシー弁当、禁煙啓発コンクールの審査に、市民の皆さんも参加してみませんか? 審査方法は簡単ですので、どなたでも参加できます。健康に関する基調講演もありますので、多くの参加をお待ちしています。

準備の都合がありますので、できるだけ事前にお申し込みください。

とき 10月7日(土)
午後1時～4時30分
ところ セントラルホテル鳴島

基調講演 「内臓脂肪型肥満はなぜ悪い?」

「メタボリックシンドロームについて」
講師 高知高須病院糖尿病内科部長 近森一正さん

申込方法 吉野川保健所に電話かFAXでお申し込みください。
申込締切 10月5日(木)

申し込み・問い合わせ

吉野川保健所健康対策係
TEL 241114 FAX 241760

「四国観光検定」

四国観光達人にチャレンジ!

観光に携わる方、観光に興味を持っておられる方々を対象に、四国観光検定を行います。四国全体の自然、歴史、文化、郷土料理、伝統行事など幅広い分野から出題されます。(問題のほとんどは公式テキストから出題されます)
受付期間 11月10日(金)まで
試験日時 12月10日(日)
午後2時～3時20分
試験会場

◇アステイとくしま

◇西部総合県民局美馬庁舎
◇南部総合県民局阿南庁舎
申込方法 ホームページもしくは試験応募パンフレットでお申し込みください。応募パンフレットは各県観光協会にて配布・郵送しています。

四国観光検定ホームページアドレス

<http://shikokukentei.com>

受験資格 制限なし
受験料 3150円(税込み)
合格基準 108問中、75問以上の正答で、かつ全5部門とも50%以上の正答。合格者には認定証を交付します。

公式テキスト発売中!



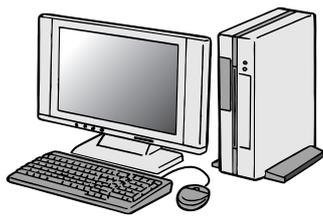
価格 2100円(税込み)

徳島県観光協会にて販売しています。電話注文、宅配も行っていきます。

問い合わせ

(財)徳島県観光協会
TEL 088(652)8777

平成18年度就業支援 講習(パソコン講習)



対象者 母子家庭の母および寡婦など
講習科目 検定対策コース
講習期間・講習時間 ()内は定員

検定対策コース

●夜間(10人)

10月12日(木)～11月16日(木)の祝日を除く月・火・木・金
20日間 午後6時30分～9時
開催場所 徳島県立総合福祉センター2階徳島県立母子福祉センター(徳島市中昭和町)
申込締切 10月3日(火)
受講料 無料(テキストは自己負担)

問い合わせ

(財)徳島県母子寡婦福祉連合会
TEL 088(654)7418

障害者パソコン講座

対象者 吉野川市在住の障害者手帳所持者
募集人数 11人

講習場所 身体障害者通所授産施設かがやき作業棟(阿波市渡10-1)

講習時間 午後1時30分～4時30分
費用 受講料無料(必要に応じて教材費を徴収)

初級コース

◆パソコン操作の基礎
10月4日(水)・11日(水)

◆ワードの基本操作
10月18日(水)・25日(水)、11月1日(水)・8日(水)

◆Eメール、インターネットの基本
11月15日(水)・22日(水)・29日(水)

中級コース

◆はがき作成(筆まめ)
12月6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)

◆文書作成(ワード、エクセル)
平成19年1月10日(水)・17日(水)・24日(水)

◆Eメール、インターネットの応用
平成19年1月31日(水)、2月7日(水)

問い合わせ・申し込み
中央広域障害者生活支援センター
〒771-11610
阿波市渡10-1

TEL 0883 (36) 7070
FAX 0883 (36) 7071

東井義雄賞 第4回 いのちのこぼれ募集

応募規定 「私の人生を変えたあの一言」をテーマとし、人生の岐路に立ったとき、あの人のあの言葉が勇気を与え、その後の生き方を変えたそんな言葉を募集します。60字以内の「ことば」と、そのときの状況を400字以内で記述してください。

応募数 一人何点でも可
募集期限 10月2日(月)

応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレス(任意)、学校名を明記の上、郵便、FAXまたはEメールで応募してください。
賞区分 東井義雄賞5編(3万円と記念品)ほか入賞多数あります。

応募先・問い合わせ
〒668-0393

兵庫県豊岡市但東町出合150
豊岡市教育委員会 但東分室内東井義雄賞「いのちのことば」募集係
TEL 0796 (54) 1020
FAX 0796 (54) 1025
ホームページアドレス
<http://www.toikinenkan.jp/syo/index.html>

Eメール
kinenkan@toikinenkan.jp

第12回「はがき歌」 全国コンテスト作品募集

内容 誰かに思いを伝えるもの(例 近況報告・ラブレター・見舞い・お礼・おわび等)形式 「短歌(五七五七七)」形式の便り(短歌形式なら31文字に限りません)

応募締切 11月10日(金)当日消印有効

応募方法 作品とその宛先(父へ、母へ、友へ、恋人へなど、「○○へ」と書き添える)を書き、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、はがき、FAXまたはEメールで応募してください。なお、はがき1通につき1作品としますが、1人何通でも応募できます。

発表 平成19年2月中旬
応募先・問い合わせ
〒790-0857

愛媛県松山市道後公園1-30
松山市立子規記念博物館内
「はがき歌」全国コンテスト係
TEL 089 (931) 5566
FAX 089 (934) 3416
ホームページアドレス
<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/sikihaku/>

Eメール
hagakiuta@city.matsuyama.ehime.jp

技能検定試験

技能検定は、職業能力開発促進法に基づき、技能の程度を一定の基準で検定し、公証する国家検定制度です。

11月から平成19年2月にかけて、実技試験と学科試験が県内各会場で実施されます。

職種 配管など36種類
申込方法 9月25日(月)から10月6日(金)までに、徳島県職業能力開発協会、徳島・阿南・西部テクノスクール、鳴門地域職業訓練センター、牟岐町商工会までお申し込みください。

問い合わせ
県職業能力開発協会
TEL 088 (663) 2316

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日



交通事故を未然に防ぐため、ドライバーも歩行者も、交通ルールを守り、交通安全を心がけましょう。

◆夕暮れ時や夜間、歩行者や自転車に注意しましょう。

◆シートベルトやチャイルドシートは正しく着用しましょう。

◆飲酒運転などの無謀運転を避けましょう。

お知らせ

美郷物産館リニューアル！ アルオープン！



リニューアルして店内が広くなりました

8月6日、美郷物産館が店舗を拡張し、リニューアルオープンしました。

食事コーナー、特産品の試食コーナーを新設し、新しい特産品もたくさん！ぜひお越しください！
※スタッフを募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ
美郷物産館 TEL 267888

児童手当制度拡充に伴う手続きを！

平成18年4月1日から、児童手当の支給対象年齢が小学校6年生までに拡大され、所得制限が緩和されました。新たに児童手当を受けられる保護者の方は、認定請求の手続きが必要です。手続きが済みでない方は、9月29日(金)までに子育て支援課(川島庁舎1階)または支所地域課(鴨島・山川・美郷)で手続きをしてください。

問い合わせ
子育て支援課 児童母子福祉係 TEL 256614

安心です！

農地の貸し借りの申し出を受け付け中！

利用権設定等促進事業により10月25日(水)まで後期分の受け付けをしています。

借り手は経営規模拡大志向農家が対象です。この事業の貸借については農地法の許可は不要で、貸し手には貸借期間満了前に継続用書類を送付します。その際、借り手と再

契約せずに期間が過ぎれば自動的に解約となり離作料を払う必要もなく安心して農地を貸すことができます。

申込方法
農業委員会事務局(市役所2階)に備え付けの申出書に必要事項を記入し、貸し手・借り手両方の印かんをなつ印の上、農業委員会事務局に提出してください。

問い合わせ
地元農業委員または市農業委員会事務局 TEL 22227



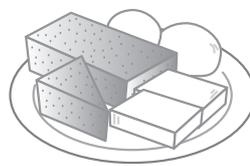
農用地区域からの除外申請の受け付け

農用地区域内の農地を農地以外に利用する場合には、農業委員会へ転用の申請をする前に、農用地区域から除外する手続きが必要です。

農地以外に利用する例とし

ては、農家用住宅、子どもが分家するための住宅(宅地)、資材置場、駐車場、農業用施設などがあります。農地以外に利用する方は、申請してください。申請書は、農業振興

加工食品の原料原産地表示義務



10月2日から、生鮮食品に近い加工食品(別表20食品群)に、主な原材料の原産地表示が義務づけられます。

原材料・原産地が正しく表示されているかなど、疑問に思ったことは食品表示110番までご連絡ください。また、製造業者・販売業者の方も、不明な点があればご連絡ください。なお、農政事務所ではJAS法の普及・啓発を図るため、セミナー等へ講師の派遣(無料)を行っています。

食品110番・問い合わせ
徳島農政事務所地域第2課
TEL 2531313 FAX 253132

課(市役所2階)に備え付けています。
受付期間 10月2日(月)～31日(火・土・日・祝日を除く)
受け付け・問い合わせ
市農業振興課 TEL 22228

新たに義務づけられる20食品群

農産物加工品	①乾燥したもの②塩蔵したもの③ゆで・蒸したもの④異種混合したもの⑤緑茶⑥もち⑦いり落花生・いり豆⑧こんにゃく
畜産物加工品	⑨味付けしたもの⑩ゆで・蒸したもの⑪表面をあぶったもの⑫衣付けしたもの⑬異種混合したもの
水産物加工品	⑭乾燥したもの⑮塩蔵したもの⑯味付けしたもの⑰ゆで・蒸したもの⑱表面をあぶったもの⑲衣付けしたもの
その他	⑳異種混合したもの(切断せずに詰め合わせたものを除く)

家庭での食中毒予防



食中毒は毎年発生し、いっ
こうに減少傾向がみられませ
ん。食中毒は細菌によるもの
が大半ですが、最近はノロウ
イルスによる食中毒も急増し
ています。このウイルスは特
に冬場に多いのが特徴なので
一年を通して注意が必要です。

食中毒を起さないため の食品衛生3原則!

- ① 清潔 (付けない)
- ② 迅速、冷却 (増やさない)
- ③ 加熱 (殺菌する)

家庭で食中毒を起さないた めの、6つの予防ポイント!

- ① 食品の購入
 - ◇肉、魚、野菜などの生鮮食
品は新鮮なものを購入する。
 - ◇消費期限などの表示がある
食品は日付をよく確認する。
 - ◇肉や魚などは肉汁や水分が

もれて他の食品に付かないよ
うにビニール袋に小分けをす
る。

◇冷蔵、冷凍が必要な食品は
最後に買いものをし、寄り道
をせずまっすぐ帰る。

② 保存
◇冷蔵や冷凍が必要な食品は、
すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れ
る。

◇冷蔵庫や冷凍庫は詰めすぎ
ない。(容量の7割程度を目
安に)

◇他の食品に肉汁等がかから
ないように、肉や魚などは容
器などに入れて保存する。

◇冷蔵庫、冷凍庫の温度管理
に注意!(冷蔵庫は10℃以下、
冷凍庫はマイナス15℃以下
に)

③ 下準備
◇肉や野菜を切った後の包丁
やまな板は、洗剤と流水でよ
く洗って熱湯消毒を!

◇包丁やまな板はできれば肉
用、魚用、野菜用を別々にする。

◇野菜はよく洗うようにする。

④ 調理
◇加熱調理するものは十分加
熱する。(食品の中心部が
75℃、1分以上が目安)

◇電子レンジで調理する際に

は、適した容器やふたを使い、
調理時間に気をつける。

⑤ 食事
◇清潔な手で、清潔な器具を
使い、清潔な容器に盛りつけ
る。

◇温かくして食べる料理は常
に温かく(65℃以上)、冷や
して食べる食品は常に冷たく
する。(10℃以下)

◇料理を食卓に長く置かない。
⑥ 後片付け
◇残った食品はきれいな容器
に保存すること。

◇冷蔵する場合は、早く冷え
るように浅い容器に小分けし
て。

◇時間が経った食品は思い切
って捨てること。

気をつけて! 子どもと高齢者
は食中毒になりやす



若くて体力のある人は、食
中毒菌が体内に入っても発症
しないことが多く、発症して
も軽症ですみます。しかし抵
抗力の弱い子どもや高齢者は

少しの菌でも重症になりやす
いため、注意が必要です。な
るべく加熱したものを食べる
ようにしましょう。

問い合わせ
吉野川保健所
TEL 24 1114 FAX 22 1760

債務を整理するための の裁判所の手続き

個人である債務者が、借
入れや商品の購入で債務(借
金や購入代金等の支払義務)
が増えたり、何らかの事情で
収入が減ったりして、債権者
(返済先)に約束どおり返済
することが困難になることが
あります。

このような場合に、債務を
整理し、生活を立て直すため
の裁判所の手続きとして、特
定調停、個人再生、破産の手
続きなどがあります。

今後も返済を続けることが
できそうかどうかなどの事情
によって、手続きを選択する
ことができます。

◆特定調停手続
債権者との話し合いによ
り、返済方法を見直す手続き
です。

◆個人再生手続
法律で定められた手続きに
より、債務の支払計画を立て
る手続きです。

◆破産手続
債務者の財産をお金に換え
て債権者に分配する手続きで
す。

問い合わせ
徳島地方裁判所事務局総務課
TEL 088 (652) 3141

9月は国民健康保険税 と市・県民税の納付月

9月は、国民健康保険税
(第3期)と市・県民税(第
2期)の納付月です。

納め忘れのないようにご注
意ください。

納期限 10月2日(月)
問い合わせ
市税務課 TEL 22 215

9月は介護保険料の納付月

9月は、介護保険料第2期
(普通徴収の方)の納付月で
す。納め忘れのないようにご
注意ください。

納期限 10月2日(月)
問い合わせ
市介護障害課 介護保険係
TEL 25 6626

催し

第2回 吉野川市民体育祭

とき 10月9日(月)体育の日
受付 午前8時30分
式典開始 午前9時
ところ 鴨島公民館・鴨島第一中学校グラウンド(雨天時は鴨島体育館)

内容
①式典(市民体育祭表彰式)
②講演会

講師 徳島ヴォルティスゼネラルマネージャー 米田豊彦さん

③徳島ヴォルティスサッカースクールによるサッカー教室参加資格

講演会にはどなたでも参加できます。サッカー教室は人数の都合上、吉野川市スポーツ少年団員に限らせていただきます。

問い合わせ

市生涯学習課 TEL④24117

知事とつとつしよに

「しゃべり場とくご味」

県政全般について、知事と

意見交換しませんか。
とき 9月17日(日)
午後2時～4時

ところ セントラルホテル鴨島 1階

対象者 吉野川市内にお住まいの方(申し込み不要)

問い合わせ

県秘書課 広報広聴担当

TEL 088(621)2021
FAX 088(621)2823

平成の渡し船

「吉野川をもっと学び、もっと楽しむ」
渡し船を体験してみませんか。

とき 9月23日(土)

午前9時～午後3時

ところ 川島町川島橋(潜水橋)付近

当日、川島橋付近の一斉清掃を行いますので、皆さんもご参加ください。(清掃作業は午前7時～9時まで)
※雨天、川の水の増水時には中止します。

主催 (社)吉野川青年会議所

後援 吉野川市

問い合わせ

(社)吉野川青年会議所(午前10時～午後3時)
TEL④8725

吉野川市の

「花」・「木」・「鳥」 決定記念写真展示会

市内の写真愛好家による写真展が開催されています。

○展示会場・展示期間

◆市役所1階ロビー
9月29日(金)まで

◆山川庁舎1階ロビー
10月10日(火)～31日(火)まで

◆川島庁舎1階ロビー
11月8日(水)～30日(木)まで

自然教室のご案内

午前中に周辺の植物採集をし、午後は標本作りをします。

とき 9月24日(日)
10月8日(日)

午前9時～午後3時

ところ こうつこの里(山川町) 対象者 小学校3年生以上の児童とその保護者(保護者は送迎のみ可)

定員 40人(先着順)

服装 長袖、長ズボン、麦わら帽子、運動靴
準備物・費用 ビニール袋、

筆記用具、はさみ、新聞紙50枚、昼食代700円、諸雑費500円
※各自ですでに採集している標本の名前も調べます。

問い合わせ

こうつこの里 TEL④5506
市生涯学習課 TEL④4115

相談

巡回職業相談

対象者 職業相談希望の方
内容 県内求人情報の提供と職業相談、職業についての知識や就職の心構えについて指導
※雇用保険の受け付けは行いません。

【山川】

とき 9月25日(月)、10月2日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
午前9時30分～11時30分

ところ 八坂会館

【川島】

とき 9月13日(水)、10月11日(水)
午後1時30分～2時30分

ところ こだま会館

問い合わせ

ハローワーク吉野川
TEL④2166

川島万葉植物園

ネムノキ マメ科



〈表紙写真〉

川島万葉植物園にあるネムノキには、7月ごろ花が咲き、訪れる人の心を楽しませてくれます。暗くなるのを閉じて、眠ったように見えることから、この名前が付いたといわれています。

万葉集には、紀女(きのいらつめ)の詠んだ次のような歌があります。

『昼は咲き 夜は恋(こい)い寝(ぬ)る
ねむの花 君のみ見ぬや
わけさえに見よ』

「昼は花が咲き、夜は葉が慕(慕)いあって閉じるネムノキを、主人だけが見るのでなく、あなたも見てほしい」という意味です。

9・10月の介護予防健康相談・健康(運動)教室

日	曜日	時間	場所	地区	内容	担当課	
14	木	9:30~10:30	中部農業構造改善センター	山川		健康推進課	
15	金	9:30~10:30	東部集落センター	美郷	運動教室	地域福祉課	
		10:00~11:00	西麻植会館	鴨島	運動教室	健康推進課	
		13:30~14:30	中枝老人憩の家	美郷			
19	火	10:00~11:00	敷地老人憩の家	鴨島		健康推進課	
		13:30~14:30	西川田福祉センター	山川			
20	水	9:00~10:00	川島公民館二ツ森分館	川島	健康相談	地域福祉課	
		9:30~10:30	中古井広域集落センター	美郷			健康体操
		10:00~11:00	山川公民館	山川			運動教室
21	木	9:30~10:30	こだま会館	川島	健康体操	地域福祉課	
		10:00~11:00	森山地区公民館	鴨島		健康推進課	
22	金	9:30~10:30	鍛冶屋敷公会堂	川島	栄養教室	地域福祉課	
		13:30~14:30	東山老人憩の家	美郷	栄養教室	健康推進課	
25	月	13:30~14:30	上浦地区公民館	鴨島	体脂肪率測定	地域福祉課	
		13:30~14:30	知恵島老人憩の家	鴨島	健康体操		
26	火	9:30~10:30	川島公民館山田分館	川島		健康推進課	
27	水	9:30~10:30	川島公民館敷地分館	川島	栄養教室	地域福祉課	
28	木	10:00~11:00	牛島地区公民館	鴨島		健康推進課	
29	金	9:30~10:30	川島公民館岡山分館	川島	運動教室	地域福祉課	

日	曜日	時間	場所	地区	内容	担当課
3	火	9:30~10:30	山瀬地区公民館	山川		健康推進課
		9:30~10:30	川島公民館神後分館	川島	栄養教室	地域福祉課
		13:30~14:30	川島公民館	川島	健康体操	
5	木	9:30~10:30	川島公民館久保田分館	川島	栄養教室	健康推進課
		10:00~11:00	鴨島南部老人憩の家	鴨島		地域福祉課
6	金	13:30~15:00	瀬瀬老人会館	山川	健康体操	
		9:00~10:00	東児島老人憩の家(※1)	川島	健康体操	健康推進課
		9:30~10:30	三ツ島西公会堂	川島	体脂肪率測定	健康推進課
10	火	13:30~14:30	榊山集落センター	美郷	運動教室	地域福祉課
		9:00~10:00	川島公民館学西分館	川島	健康体操	健康推進課
11	水	10:00~11:00	多津美公会堂	鴨島		健康推進課
		13:30~14:30	牛島集会所	鴨島	健康体操	地域福祉課
12	木	9:30~10:30	川島公民館近久分館	川島	栄養教室	健康推進課
13	金	10:00~11:00	中部農業構造改善センター	山川		

(※1)…旧称「川島公民館東児島分館」です。お間違えのないようにお願いします。

■網掛けになっている部分は介護予防を目的とした健康相談・健康(運動)・栄養教室です。

肺がん・結核検診のお知らせ

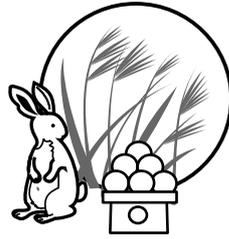
8月28日から10月2日まで、吉野川市内を巡回検診しています。最寄りの場所で受診してください。
 詳しい内容については、個別にお送りしている受診券または広報よしのがわ7月号をご覧ください。
 退職された方など肺がん・結核検診を受診する機会がない方で、受診券が届いていない方は健康推進課へお申し込みください。

●問い合わせ
市健康推進課 ☎(25)6615

●問い合わせ
市地域福祉課 ☎(25)6627

図書だより

まだまだ暑い日が続きますが、季節はもう秋ですね。秋の夜長、読書をして過ごしてみませんか？



☆話題の新作☆

『風に舞いあがるビニールシート』 森絵都 著



『まほろ駅前多田便利軒』 三浦しをん 著



鴨島図書室(鴨島公民館内) TEL 2451111

- ◆開室時間 午前10時～午後6時
- ◆9、10月の休室日 火曜日、祝日
- ◆絵本とおはなしの会 毎月第2土曜日午前10時30分から/鴨島公民館2階絵本室/絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、手作り大型紙芝居など。
- ◆新刊情報
 - 『うそそうそ』 畠中恵 著
 - 『中年の目の病気』 大鹿哲郎 著
 - 『ポケないための手遊び・指遊び』 今井弘雄 著
 - 『陽気なギャングが地球を回す』 伊坂幸太郎 著
 - 『世田谷一家殺人事件』 齋藤寅 著
 - 『乱鴉の島』 有栖川有栖 著
 - 『存亡』 門田泰明 著
 - 『あやしうらめしあなかなし』 浅田次郎 著
 - 『スピン』 山田悠介 著
 - 『灰色のピーターパン』 石田衣良 著
 - 『受命』 帯木蓬生 著
 - 『女ともだち』 真梨幸子 著
 - 『あぐり白寿の旅』 吉行あぐり 著
 - 『おしゃれなゆかたの着こなしBOOK』 笹島寿美 著
 - 『仮面幻双曲』 大山誠一郎 著
 - 『陽気なギャングの日常と襲撃』 伊坂幸太郎 著
 - 『一応の推定』 広川純 著
 - ◆児童書・絵本
 - 『キサトア』 小路幸也 著
 - 『いのちのいろえんぴつ』 こやま峰子 著
 - 『発想力が身につくふしぎ絵ワールド』 内藤誼人 著
 - 『忍たま乱太郎 しんべえ・きささんたにおまかせ!の段』 尼子騒兵衛 著
 - 『こねずみミコのいぬがかいたい!』
 - 『ビリギッテ・ベニング』 著

美郷図書室(ふるさとセンター内) TEL 432811

- ◆開室時間 午前9時～午後5時(正午～午後1時まで閉室します)
- ◆9、10月の休室日 木曜日

山川図書館 TEL 425222

- ◆開館時間 午前10時～午後6時
- ◆9、10月の休館日 月曜日、祝日、月末図書整理日(9月29日(金)、10月31日(火))、9月19日(火)、10月10日(火)
- ◆おはなし会 10月14日(土)午後1時30分から(約30分間)
- ◆映画会 9月16日(土)・30日(土)、10月7日(土)・21日(土)の午後1時30分から(約2時間)
- ◆図書館つうしん(9月1日発行) 新着図書案内・行事予定などを掲載。各館・室で配布しています。

川島図書館 TEL 253141

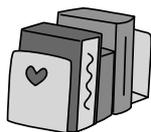
- ◆開館時間 午前10時～午後6時
- ◆9、10月の休館日 水曜日、祝日、月末資料整理日(9月29日(金)、10月31日(火))
- ◆かえで読書会例会 9月14日(木)午後1時30分～3時
- ◆学読書会 10月14日(土)午後1時30分～3時/川島老人福祉センター

●新刊は、ほかにもたくさんそろっています。各館・室の新刊コーナーをご利用ください。読みたい本が見つからなかった場合は、気軽にご相談ください。本の予約やリクエストは各館・室で、いつでも受け付けています。

●蔵書検索システム

<http://library.city.yoshinogawa.lg.jp/it/swing/we/opa/c/index.html>

- 山川図書館の県立図書館協力車巡回日/9月15日(金)・22日(金)・29日(金)、10月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)



青少年育成補導

あの木のように

鳴島第一中学校 井上 真太朗

あの木のようにになりたい
あの木のように大きく
あの木のように美しく
高いあの木を見上げると
心が落ちつくよ

あの木は
ほくに勇気を

あの木は
ほくに心を

太陽輝くあの木のように
なりたい

(阿波・麻植中学生文集「さわらび」第50号より)



二学期が始まりました。児童生徒のみなさんは、元気で新学期を迎えられたことでしょう。二学期を充実した学期にして「あの木のように」大きく成長してほしいと思います。ところで、全国で不審者に

よる事件が相次いで発生しています。本市でも、一学期に約20件の不審者情報が寄せられています。幸い大事に至っていませんが、特に児童のみなさんは、親子で「いかのおすし」と覚えて、事故のない吉野川市にしましょう。

いかに
いかに
のらない
おきなこえでさげぶ
すくにげる
しらせる



●お礼

納涼花火大会、阿波踊り大会では、多数の皆さんのご参加をいただき、特別補導を実施しました。ありがとうございました。

連絡先・問い合わせ

市青少年育成補導センター
TEL 25 6620 FAX 25 6621
ホームページアドレス
<http://www.tcu.or.jp/ikusai/center/>

市内での火災・救急出動

火災	2件	救急出動	139件
6月	10件	6月	793件
累計		累計	

※累計は1月からのもの

《交通安全標語優秀作》 ぜったい かくにん 右左

花平 心吾 (種野小学校二年)



市民のうごき

住民基本台帳(前月比)	外国人登録(前月比)
計 46,631人 (+6)	352人 (-8)
男 22,194人 (0)	59人 (-4)
女 24,437人 (+6)	293人 (-4)
世帯数 16,939世帯 (+15)	333世帯 (-9)
※65歳以上人口	
計12,605人	男5,141人 女7,464人
平成18年8月1日現在	

＜人権相談＞		
9月14日(木)	13:30~16:00	飯尾敷地コミュニティセンター
9月19日(火)	13:30~16:00	川島庁舎会議室
10月12日(木)	13:30~16:00	飯尾敷地コミュニティセンター
10月17日(火)	13:30~16:00	山川庁舎会議室
＜行政相談＞		
9月14日(木)	9:00~12:00	市役所1階相談室
10月2日(月)	10:00~12:00	山川庁舎会議室
10月3日(火)	13:00~16:00	川島庁舎会議室
10月12日(木)	9:00~12:00	市役所1階相談室
10月19日(木)	13:00~16:00	美郷庁舎会議室
＜司法書士会による無料法律相談＞		
9月15日(金)	10:00~12:00	市役所1階相談室
10月20日(金)	10:00~12:00	市役所1階相談室

今月の納税・保険料	国民健康保険税	第3期
市・県民税	第2期	第3期
介護保険料	第2期	第3期
納期限	10月2日(月)	

講師団紹介①



森本 みどり

講演テーマ
「同和教育から学んだこと」
＜プロフィール＞
山川町出身。市職員。同和教育から学んだ生き方、考え方を伝える。自分の体験を元にして語る言葉には説得力が倍増する。多くの仲間と出会った。たくさんの友を知った。いっぱい生き方を学んだ。大量の考えに遭遇した。すごく悩んだとき、そこに仲間がいてくれた。満ちあふれるほど頼れる存在だ。

問い合わせ

市人権課 TEL 22 22 29

怪傑 講師団活躍中
地元の人権教育啓発講師団が人権問題解決のため、各地で研修会を実施しています。

吉野川市民コンサート

「ボロディン弦楽四重奏団&ピアノ原田英代」

～60周年を迎えたロシアの至宝、待望のシューベルト～



《プロフィール》

室内楽団としてはまれに見る60周年を迎えたボロディン弦楽四重奏団。結成当初のメンバーである、チェロのベルンスキーを精神的支柱に、今なお現代の弦楽四重奏団をリードする存在として第一線で活躍を続けている。今回の公演では、ドイツで大活躍するピアニスト原田英代を迎え磨きのかかった円熟した音色を奏でます。



- と き 10月7日(土)
午後7時開演
- ところ 鴨島公民館大ホール
- 入場料 一般3000円(当日3500円)
高校生以下2000円(当日2500円)

◆チケット販売所◆

宮脇書店、小山助学館本店、黒崎楽器、生涯学習課、文化研修センター、鴨島公民館

問い合わせ

市教育委員会生涯学習課
☎ 42 4115



平成18年 事業所・企業統計調査

10月1日事業所・企業統計調査を実施します。

調査は日本全国すべての事業所が対象です。
ご協力をお願いします。



休日・夜間在宅当番医表

9・10月

- 平日/17時～23時 ●休日/8時～23時
- ※23時からは、かかりつけの医療機関か救急病院をご利用ください。
- 印は、休日診療日です。
- 徳島中央テレビ2チャンネルでも放送しています。
- 一部変更になる場合もありますので、受診の際は、医療機関に電話確認の上、ご利用ください。 ●問い合わせ/市健康推進課TEL 6615

医院名	電話番号	9月	10月	医院名	電話番号	9月	10月	医院名	電話番号	9月	10月
筒井クリニック	24-3300	13	24	杏和医院	22-0333	28		山下耳鼻咽喉科クリニック	42-7533		13
谷医院	42-2353	14		高橋皮膚科クリニック	24-5112	29		さくら診療所	42-5520		14
鈴木内科(敷地)	24-5880	15	25	島野外科内科	25-3060	30		後藤田外科	24-2720		⑮
阿部整形外科	24-4880	16		大久保診療所	24-1703		①	かなめ小児科内科クリニック	26-0310		16
糸田川クリニック	24-7555	⑰	19	中西内科クリニック	42-6755		2	三木リハビリテーション病院	42-6616		17
梶本胃腸科内科	24-2413	⑱	20	鴨島耳鼻咽喉科	24-8070		3	岡田医院(川島)	25-3566		18
鈴木内科(喜来)	24-3413	19	26	タナカ医院	22-1800		4	美摩病院	24-2957		⑳
富本医院	42-3123	20	30	いぬい産科婦人科クリニック	22-1230		5	渡辺医院	24-7177		㉑
岸整形外科	25-3133	21	27	リバーサイドクリニック岡田	24-8884		6				
鴨島病院	24-6565	22	28	石原内科循環器科	24-2536		7				
和田耳鼻咽喉科	24-2566	㉓	21	糸田川眼科	24-2531		⑧				
石原小児科	24-2388	㉔	23	古本胃腸科	24-7377		⑨				
大内整形外科	24-3058	25	31	グリーン耳鼻咽喉科	24-2488		10				
工藤内科医院	42-3113	26		森住内科医院	22-3010		11				
井内内科	24-3070	27		麻名内外科クリニック	26-0020		12				

【小児救急医療体制】

日曜日の9時～18時、
小児科専門医が診てくれます。



- 麻植協同病院 TEL 24 2101
- 阿波病院(第1・3・5週だけ) TEL 36 5151